

2022年1月11日

理事、ブロック長、支部長、チーム代表 各位

一般社団法人

全日本少年硬式野球連盟

理事長 高田



## チーム活動に関する通達（広島県、山口県、沖縄県）

日頃は、当連盟の活動にご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。

2022年1月9日から2022年1月31日まで、広島県、山口県、沖縄県に対してまん延防止等重点措置が実施されております。現在は新型コロナウイルス重症者数も少なく、直ちに医療のひっ迫を招く状況ではありませんが、急速な感染拡大がこのまま進めば、医療提供体制に大きな負荷がかかりかねません。

今回の感染拡大の大きな原因として挙げられているのが新型コロナウイルスの新たな変異株ですが、まだ十分に実態が把握されていない部分も多く、対応には慎重の上にも慎重を期す必要があります。そこで、連盟はまん延防止等重点措置対象の広島県、山口県、沖縄県で活動する全チームに対して以下を通達します。

### 通達内容

- ◆ 県をまたぐ移動については各自治体の指示に従う。
- ◆ 屋内での行事については飲食の提供を控えるなど十分な対策を行う。
- ◆ 練習は人数と時間を分散して行う。
- ◆ 練習試合の実施については、各チームの適切な判断に委ねる。
- ◆ 選手のチーム活動への参加は、必ず保護者の同意を書面で得て、決して強制しないこと。参加しないことに対する制裁は決して行わない。
- ◆ 国や各地方自治体からの指示や連盟のガイドラインを厳守し、換気、黙食、マスク着用、手洗い等の基本的対策を徹底する。
- ◆ チーム関係者が感染、濃厚接触者となった場合は速やかに支部長を通じて連盟本部に報告する。

新たな変異株であろうとも、基本的な感染対策(3密回避、マスク着用、手洗い、等)の徹底が重要です。

これ以上の感染拡大を食い止め、再び緊急事態宣言が実施されることのないよう、引き続き感染対策にご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上